

少数台数のリコール届出の公表について (令和元年9月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和元年9月は13件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月2日	外 2906	車 名：ポルシェ 型 式：ABA-991J4 通称名：911 Carrera T	2	平成30年9月13日～ 平成30年9月18日
不具合の部位等	ドアスピーカーホールカバーにおいて、製造時の部品リストが不適切なため、当該カバーが組み付けられていないものがある。そのため、側面衝突時にドア内部のエアバッグセンサーが正しく作動せず、最悪の場合、サイドエアバッグが作動しないおそれがある。			

2. 届出者：キャタピラージャパン合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月4日	外 2904	車 名：キャタピラー 型 式：YDS-J3R 他 通称名：938M 他	77	平成29年9月25日～ 平成30年8月21日
不具合の部位等	ショベル・ローダのブレーキペダルにおいて、制動灯スイッチのバネを成型する治具の設定が不適切なため、バネの内径が小さいものがある。そのため、当該バネに過度な負荷がかかり、最悪の場合、当該バネが破損して、制動灯が消灯しなくなるおそれがある。			

3. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月4日	外 2911	車 名：ベントレー 型 式：ABA-BCDDB 通称名：コンチネンタル GT	69	平成30年8月18日～ 令和元年5月30日
不具合の部位等	電動パワーステアリング装置において、電気配線の配策が不適切なため、当該配線がサスペンションフレームとアンダーパネルの間に挟まっているものがある。そのため、走行時の振動等で被覆が削れ、サスペンションフレームに短絡することで警告灯が点灯し、ステアリングのアシスト機能が失われ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

4. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月4日	外 2912	車 名：ランドローバー 型 式：LDA-LY2NA 通称名：レンジローバーヴェネラ	30	平成30年11月27日～ 平成31年1月16日
不具合の部位等	パワートレーンコントロールユニットにおいて、プログラムの仕様指示が不適切なため、誤ったプログラムが搭載されている。そのため、SCR監視機能が正しく働かず、アイドルストップが機能しない、及び、排出ガスが基準を満足しなくなるおそれがある。			

5. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月4日	外 2913	車 名：ランドローバー 型 式：CBA-LV2A 通称名：レンジローバー Evoque	14	平成28年11月11日～ 平成29年3月24日
不具合の部位等	パワートレーンコントロールユニットにおいて、プログラムの仕様指示が不適切なため、誤ったプログラムが搭載されている。そのため、触媒の温度上昇が遅くなり、排出ガスが基準を満足しなくなる、及び、燃費が悪化するおそれがある。			

6. 届出者：ニコル・レーシング・ジャパン合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月4日	外 2914	車 名：BMWアルピナ 型 式：ABA-3R30 通称名：B3S ビ・ターボ ツーリング	2	平成31年2月12日～ 平成31年3月25日
不具合の部位等	左右テールライトのボディへの取付ナットにおいて、製造時の洗浄処理が不十分のため、切削オイルが完全に除去されていないものがある。そのため、残留した当該オイルによりテールライト取付部が劣化し破損して、当該テールライトががたつくおそれがある。			

7. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
9月5日	4560	車 名：いすゞ 型 式：QFG-CYJ78B 他 通称名：ギガ	16	平成28年1月13日～ 平成30年11月14日
不具合の部位等	圧縮天然ガス（CNG）を燃料とする大型トラックにおいて、主止弁を取り付けているブラケットの剛性が不足しているため、また、ガス容器の組み付け指示が不適切なため、燃料パイプに亀裂が生じるものがある。そのため、走行振動等により亀裂が進展し、燃料が漏れるおそれがある。			

8. 届出者：McLaren Automotive Asia Pte Ltd

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月17日	外 2915	車 名：マクラーレン 型 式：ABA-P15S 通称名：マクラーレン Senna	26	平成30年12月20日～ 令和元年6月27日
不具合の部位等	エンジンハーネスの配策が不適切なため、エンジンハーネスとリンクパイプのヒートシールドが接触しているものがある。そのため、車両振動によりエンジンハーネスが損傷し、警告灯が点灯して、最悪の場合、走行中にエンストする、または、触媒が過熱されて火災に至るおそれがある。			

9. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月20日	4568	車名：カトウ 型式：KA5160 他 通称名：－	46	平成27年10月14日～ 平成30年5月11日
不具合の部位等	クレーン用台車のステアリング・ナックルにおいて、鋳型の図面指示が不適切なため、当該ナックルの上部の厚さが不足しているものがある。そのため、長期間使用を続けると、ナックル上部に亀裂が発生し、最悪の場合、正常な操舵ができなくなるおそれがある。			

10. 届出者：エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月24日	外 2916	車名：フェント 型式：不明 通称名：F1050VARIO S4	1	平成29年11月27日
不具合の部位等	農耕トラクタの駐車ブレーキにおいて、オーバーフローバルブのエア圧力の設定が不適切なため、駐車ブレーキを解除するためのエア圧力が不足しているものがある。そのため、駐車ブレーキが解除されず、駐車ブレーキを引きずるおそれがある。			

11. 届出者：Piaggio Group Japan 株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月24日	外 2924	車名：アプリリア 型式：ZD4RA 通称名：Shiver 750ABS	42	平成25年5月9日～ 平成26年9月24日
不具合の部位等	フロントブレーキにおいて、マスターシリンダーの設計が不適切なため、ブレーキレバーの遊びが少ないものがある。そのため、ブレーキレバーを操作しない状態でも徐々にブレーキが効いてしまうおそれがある。			

12. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月26日	外 2926	車名：メルセデス・ベンツ 型式：DAA-222058 他 通称名：S450 他	2	平成30年8月16日～ 平成30年9月12日
不具合の部位等	内装のピラーカバーにおいて、製造時の取付け指示が不適切なため、ピラーへ確実に固定されていないものがある。そのため、衝突等によりサイドエアバッグが作動した際にピラーカバーが外れ、最悪の場合、乗員が負傷するおそれがある。			

13. 届出者：日本車輛製造株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月30日	4574	車名：日車 型式：ATL123LNG 通称名：12.3ton LNG タンクセミトレーラ	38	平成15年11月3日～ 平成19年9月21日
不具合の部位等	LNGタンクセミトレーラの加圧蒸発器において、車体への取付構造が不適切なため、走行時の振動等により加圧蒸発器の周囲枠に亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、加圧蒸発器が脱落し、最悪の場合、他の交通を妨げるおそれがある。			

【参考】

●令和元年9月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	15(-1)	12(+3)	3(-4)
輸入車	26(+12)	16(+4)	10(+8)
計	41(+11)	28(+7)	13(+3)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数（令和元年度）

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	30(+11)	23(+8)	53(+19)	4,894,225(+4,646,210)	77,234(+67,120)	4,971,459(+4,713,330)
5	11(-5)	18(±0)	29(-5)	95,608(-207,619)	30,418(-49,542)	126,026(-257,161)
6	20(-2)	19(+8)	39(+6)	1,408,643(+1,068,517)	63,757(-78,180)	1,472,400(+990,337)
7	15(±0)	15(-4)	30(-4)	143,548(+102,098)	24,681(-187,850)	168,229(-85,752)
8	13(-1)	13(+2)	26(+1)	221,768(-71,739)	183,262(+125,251)	405,030(+53,512)
9	15(-1)	26(+12)	41(+11)	702,029(-207,931)	100,233(+84,236)	802,262(-123,695)
小計	104(+2)	114(+26)	218(+28)	7,465,821(+5,329,536)	479,585(-38,965)	7,945,406(+5,290,571)

※ () 内は、対前年同月比